

くらしの豆知識

今月の話題 - 企業のエイプリルフール企画と身近ないたずら -

4月1日といえばエイプリルフール。企業がSNSなどを活用して発表するエイプリルフール企画から、家庭や友人とのちょっとしたいたずらまで、さまざまな形で楽しまれていますが、毎年その反応には明暗が分かれています。昨年の企業のエイプリルフール企画を一部紹介しますね。

マクドナルドの「マックの内弁当」は、実際に販売されている商品を詰め合わせにし、「マック」と「幕」の音をかけた商品としてXで発表しました。実際に真似をしてSNSで投稿する人も現れ大好評。亀田製菓は人気定番商品、「ハッピー」ターンの逆?「つら」ターンを2023年エイプリルフールに発表しました。反響が大きく、2024年4月1日に「今年は嘘じゃない」として実際に販売しました。(現在は終売)。

一方、ケンタッキーは、詰め放題プランをXで発表。あまりのリアルさに、問い合わせが殺到し、謝罪に追い込まれました。限定41名、401円、#エイプリルフールと表示されていて、それなりに配慮してやっているのに、気の毒な気がします。ただ、知名度UPの広告戦略としては成功したのかもかもしれません。

エイプリルフールに適したいたずらは、他人を傷つけず、笑いを誘うような軽いジョークが理想的です。家庭や職場ではほのぼの楽しむのはいかがでしょうか。

お金をあげる：金一封と言って、おもちゃのお金で1兆円を手渡す。

食べ物のいたずら：普通の料理に見えるけれど、実は違うものを作る。



マクドナルドのXより



亀田製菓のHPより



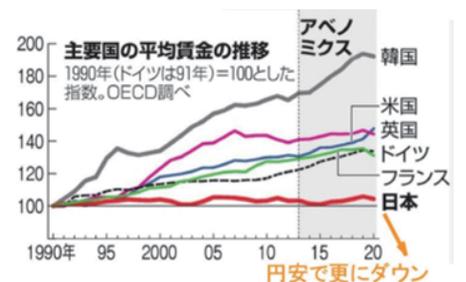
ケンタッキーのXより

今年のエイプリルフールはどんなネタが提供されるか楽しみです。皆さんも、ユーモアと創造力を活かして、家族全員が笑顔になれるような楽しいアイデアを考えてみてはいかがでしょうか。

辛口コラム - アジアの一貧国に落ちるか -

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、2020年に1億2,615万人だった日本の人口は、2050年に1億を切り、2070年には8,700万人まで減少すると予測されています。これは50年間で約3割、カナダ全人口分が消える計算です。日本は経済大国だと思っている人も多いようですが、指標であるGDPは人口、特に勤労人口に大きく左右されます。出生率が減少の中での人口減なので、勤労人口が減り、高齢者率が増えます。安心して子供が持てるよう社会の仕組みは、習慣も格差もガラッと変えないと人口減は止まりません。一人当たりのGDPが重要で、これは技術革新力や国際競争力、所得水準を表します。かつて1990年代から2000年迄は世界1、2位を競っていた日本の一人当たりのGDPは近年急速に順位を落としています。2023年は34位。2023年にはドイツがGDPで日本を抜き世界3位となり、人口比では日本の一人当たりGDPはドイツの2/3程度に落ち込んでいます。諸国が経済発展し、給料を増やしていたここ30年、日本の給与は横這い、日本はIT革命のような世界の激変に遅れたのでしょう。

(人口の急減) x (一人当たりのGDP低下) によりGDPは今後下降し、経済大国だったのは過去の幻。大学は猛勉強させ(自省)、低金利・円安で楽に儲けてきた産業は必死の革新により「一人当たりのGDP」を上げないと、東南海地震でもあれば財政に行き詰まり中国の属国になるとのDアトキンスの警告もあります。

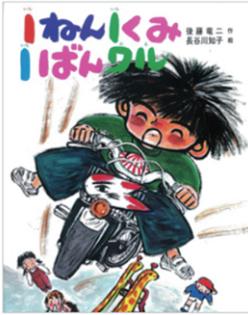


日本だけ30年賃金が増えなかった(朝日新聞)

夢が詰まった本の世界へ - 春を感じる -

新しい環境での生活と、悠々と巡る自然という春の二つの顔を感じられる絵本を用意しました。

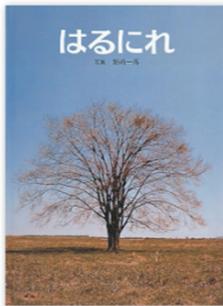
ー 1ねん1くみ1ばんワルー



子どもの個性と成長を温かく描いた絵本です。主人公は、クラスで一番の悪ガキ「くろさわくん」とおとなしい「ぼく」（語り手）。対照的な二人を中心に、小学1年生の学校生活が生き生きと描かれています。この本のテーマは、子供の目線からみた学校生活や友情、そして個性的な子供を周囲が温かく見守る様子です。くろさわくんの行動に戸惑いながらも、「ぼく」を含むクラスメイト達は、彼の存在を受け入れ、共に成長していきます。個性の尊重は、変化の激しい現代社会を生きる子どもたちにとって重要です。自分の得意なことや個性を活かせる子どもは、将来自分らしい人生を切り開いて行く力を持つでしょう。そんな子どもたちの可能性をやさしく応援する物語です。

出版社 ポプラ社 著者 作/後藤 竜二 絵/長谷川 知子

ーはるにれー



四季折々の姿を見せる草原に立つ、はるにれ。

広大な草原に一本佇むはるにれの木を朝日に輝く青空、夕暮れのシルエット、冬吹雪、春の新緑など、様々な季節と時間帯、天候の中での姿が収めています。雄大な自然の中で力強く生きるはるにれの姿は、驚きとやすらぎを与えてくれるでしょう。言葉なしで自然の美しさと生命力を伝える絵本です。

出版社 福音館書店 姉崎 一馬 写真

4月になると、街には桜の花びらが舞ってとてもきれいです。

また、新しい制服に身を包んだ生徒たちの初々しい姿が見られます。彼らの表情には、新しい生活と期待が入り混じっています。校庭の桜並木の下で、希望に満ちた若者たちが新しいスタートを切る姿はとても素敵です。桜の淡いピンク色や鮮やかな若葉の緑色が、私たちの心をときめかせ新たな一步を踏み出す勇気を与えてくれます。

桜が舞い散る季節や、新生活の始まりのエネルギーを感じることができる絵本は、心をときめかせてくれるでしょう。春の気候は、穏やか優しい日差しが特徴です。心もリフレッシュされるような感じがして、新しいことに挑戦したい、自分を変えたいという気持ちが高まるのも春ならではです。春の訪れを感じながら、新しい一步を踏み出すのもおすすめです。

建築知識 - 住宅瑕疵担保履行法と地盤調査 -

住宅を建築して引き渡した建築業者は構造耐力や雨漏りなどの欠陥に対して10年間の保証責任を負うことが法律で定められています。2005年の耐震強度偽装事件を受け、建築業者が倒産してしまうと自費建替を余儀なくされることが明らかになりました。補償責任確保のため2009年以降は住宅引き渡し時に修理等の費用を保証できる保険に加入を証明することが義務化されました。建築業社が倒産しても10年間は改修・建替えが保証されます。

保険会社は建築の不具合を防ぐために、厳しく監視することになります。軟弱地盤での建築は建物のゆがみにつながる可能性があるため、保険会社は建築業者に地盤調査をし、弱ければ地盤改良するように求めます。現在、ほぼすべての新築住宅が建築前に地盤調査をやることになっています。保険は、沈下した地盤の改修自体は対象外なので、別途地盤保証を検討する必要がある場合もあります。

住宅の地盤調査は、スクルーウエイト貫入試験（スウェーデン式サウンディング試験）が安価で一般的です。ビル建築などのボーリング調査は深くまで土層ごとにサンプルを採りながら調査できますが、住宅は普通スウェーデン式で十分です。軟弱な場合は、深さ2m程の土を取ってセメントなど改良剤を混ぜて埋め戻す方法や、家の下に複数の穴を開け、コンクリートを流し込む柱状改良などの地盤改良をします。



耐震強度偽装問題を報じる新聞